

# 西吾妻山大沢下り山スキー

記 T村M

3/19(日)日帰り

メンバー: T村M、T村E、D山、K村

土日を利用して火打山から澄川を滑る予定だったが、日曜日一日しか天気が良くないため、日帰りでロングなルートが楽しめる、西吾妻山から大沢駅まで下る大沢下りに行ってきた。大沢下りは今回で三回目。一回目は今回と同時期の3月下旬、二回目は2月上旬の降雪の後に行った。一回目はスキーが良く滑り、予定よりも早く下山できたが、2回目はトレースも無くスキーが全然滑らず、ほとんど歩きになってしまいヘッデン下山となってしまった。今年は雪が少ないが大丈夫か不安だったが…。

2022/3/19(日) 晴れ

前夜19:00に荻窪駅でD山さんとK村さんをピックアップ。外環道から東北道にはいり、福島JCTから無料区間を使い米沢中央で降り、道の駅米沢で仮眠。翌日は朝一番のロープウェイに乗ることを目指し、6時前に道の駅を出発。7:00には天元台高原ロープウェイ乗り場に到着。出発準備をして乗り場に行く。おかげで、今回は一番のロープウェイに乗ることができた。

ロープウェイからリフトを3本乗り継いで、ゲレンデトップに到着。

9:00 ここでシールを装着。中大巔に向けて樹林の中を上がってゆく。樹林を抜け稜線に出ると視界が開け周りの山々が一望できた。中大巔のピークは右から巻いて人形石に向かう。



9:50 人形石を通過。人形石から藤十郎までは下りだが、藤十郎から明月湖までは平坦なルートなのでシールのまま進む。弥兵衛平の平坦な平原が延々と続くが、晴天の中、周りの山々を眺めながら歩くことができ、飽きることは無かった。



[ここを入力]

11:30 明月荘に到着。小屋の中で小休止。天気が良く暖かったので小屋の外でもよかったのだが、一応中へ入って休憩した。



明月山荘から明月湖まで弥兵衛平を進み、クジラの大斜面と呼ばれる広いバーンに出る。ここでシールを外し滑降にはいる。気持ち良いバーンだが、ところどころクラストしていて転びそうになる。



クジラの背中を下り右側の尾根に入り1450mぐらいのところ、右の沢に向けて急斜面を下る。1400m 付近で砂盛のコルへ向けてトラバース。これが長いトラバースになった。

砂盛のコルから小さな尾根を下り1240m付近で林道に合流、しばらく林道を下り 1200m 付近から林道を外れショートカット。そして、1050mで林道に戻りここからは林道を下る。吾妻山麓放牧場を通過し小休止。ここでタクシーの手配をする。この冬は大沢駅は電車が停車しないため電車がつかえなかった。



牧場から先大沢駅への分岐までは快適な林道滑りだったが、分岐から大沢駅までが雪が少なくて、思うようにスキーが滑らず、予定よりも時間がかかってしまった。

以前来た時は、駅前に1台車をデポするとしてもどこに置けるのかわからないほどの駅周辺は雪が多かったが、今回はうそのように少なくビックリした。

[ここに入力]





大沢駅に着いたら牧場で呼んだタクシーが待っていてくれた。米沢のタクシーはスキーキャリアがついていないため、スキーを積むにはジャンボタクシーでないとダメだが、今回はスキー板を大沢駅にデポし、小型車で天元台スキー場に戻った。そして、車で大沢駅に立ち寄りスキー板を回収し帰路についた。

コースタイム : 9:06 天元台ゲレンデトップ～9:55 人形石 ～ 11:08 弥兵衛平分岐～ 11:32 名月荘 12:06～12:18 クジラの背中 12:30～12:59 忠ちゃん転がし～13:38 砂盛の科尔～14:35 牧場～14:43 牧場出口～15:11 大沢駅分岐～15:49 大沢駅

[ここに入力]